

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月6日

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5695 URL <http://www.powder-tech.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 祐二
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 倉持 正一 (TEL) 04-7145-5751
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	2,761	1.0	397	△14.5	404	△12.4	274	△13.0
30年3月期第1四半期	2,733	6.9	465	7.8	461	12.4	314	15.4

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 260百万円(△16.3%) 30年3月期第1四半期 310百万円(13.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	92.50	—
30年3月期第1四半期	106.28	—

(注) 当社は平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	13,637	10,430	76.5
30年3月期	14,228	10,452	73.5

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 10,430百万円 30年3月期 10,452百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.0	—	95.0	95.0
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	0.0	—	95.0	95.0

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,600	5.5	900	6.2	900	7.0	600	8.0	202.46
通期	11,400	4.2	1,830	0.8	1,820	1.4	1,270	0.8	428.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	2,970,000株	30年3月期	2,970,000株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	6,498株	30年3月期	6,498株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	2,963,502株	30年3月期1Q	2,963,917株

※当社は平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、米国では企業部門、個人消費ともに依然堅調に推移しており、欧州では雇用環境の改善を背景に個人消費は底堅く推移しました。また、新興国では中国等において、力強さは薄れているものの安定した成長が続きました。日本国内では堅調な企業業績により設備投資が増加し、個人消費も良好な雇用環境を背景に緩やかな回復傾向で推移しました。

このような経済環境のなか、オフィス用複写機・プリンターや商業用印刷機に使用される電子写真用キャリアの市場は、カラー機を中心に全体としては底堅く推移いたしました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤市場は、消費者の安全・安心志向に変わりはなく堅調に推移いたしました。鉄粉につきましては、主要用途であるカイロ向けは前年同期を上回る需要となりました。

これらの市場環境下、当第1四半期の売上高は前年同期比1.0%増加の2,761百万円となりました。

損益面では、主にキャリア事業の減益により、営業利益は397百万円（前年同期比14.5%減）、経常利益は404百万円（前年同期比12.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は274百万円（前年同期比13.0%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①キャリア事業

当セグメントにおきましては、お客様における在庫調整などがあり、売上高は2,199百万円（前年同期比1.0%減）となりました。セグメント利益は、主に原材料・エネルギー価格の上昇と新規事業を含む研究開発費の増加により480百万円（前年同期比10.4%減）となりました。

②鉄粉事業

当セグメントにおきましては、脱酸素剤関連製品、鉄粉関連製品とも増販となり、売上高は562百万円（前年同期比9.6%増）となりました。セグメント利益は、増販益はありましたが、原料価格増と人件費増等により34百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、主に受取手形及び売掛金と預け金の減少により、483百万円減少いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより、108百万円減少いたしました。以上により、総資産は591百万円減少し13,637百万円となりました。

負債は、主に未払金の減少により、570百万円減少し3,206百万円となりました。借入金の前連結会計年度末と同額の200百万円となっております。

純資産は、21百万円減少し10,430百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.0%増加し76.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月15日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	331,872	354,221
受取手形及び売掛金	1,432,546	1,348,565
商品及び製品	1,025,021	1,106,393
仕掛品	898,061	781,892
原材料及び貯蔵品	412,708	457,393
預け金	3,306,230	2,878,785
その他	31,599	27,566
貸倒引当金	△943	△839
流動資産合計	7,437,096	6,953,978
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,759,420	4,758,384
減価償却累計額	△2,786,130	△2,814,733
建物及び構築物(純額)	1,973,289	1,943,650
機械装置及び運搬具	9,584,279	9,660,327
減価償却累計額	△7,439,151	△7,590,719
機械装置及び運搬具(純額)	2,145,128	2,069,607
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	141,190	141,190
減価償却累計額	△127,026	△127,853
リース資産(純額)	14,163	13,337
建設仮勘定	370,575	350,376
その他	550,004	546,086
減価償却累計額	△483,955	△478,945
その他(純額)	66,049	67,140
有形固定資産合計	6,429,405	6,304,310
無形固定資産		
その他	22,202	42,493
無形固定資産合計	22,202	42,493
投資その他の資産		
投資有価証券	16,662	16,188
繰延税金資産	281,514	278,545
その他	47,131	46,810
貸倒引当金	△5,199	△5,199
投資その他の資産合計	340,108	336,345
固定資産合計	6,791,716	6,683,149
資産合計	14,228,812	13,637,128

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,007,182	1,087,213
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
リース債務	2,578	2,067
未払金	1,280,663	595,760
未払法人税等	237,396	131,581
未払事業所税	20,663	5,022
未払消費税等	57,059	77,166
賞与引当金	215,541	119,380
その他	247,650	493,690
流動負債合計	3,168,735	2,611,882
固定負債		
長期借入金	100,000	100,000
リース債務	11,357	11,042
長期末払金	12,061	10,257
環境対策引当金	4,537	4,537
退職給付に係る負債	480,036	468,696
固定負債合計	607,992	594,534
負債合計	3,776,728	3,206,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	7,333,596	7,326,200
自己株式	△10,982	△10,982
株主資本合計	10,445,614	10,438,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	639	310
為替換算調整勘定	5,831	△7,816
その他の包括利益累計額合計	6,470	△7,506
純資産合計	10,452,084	10,430,711
負債純資産合計	14,228,812	13,637,128

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	2,733,664	2,761,431
売上原価	1,912,593	1,974,598
売上総利益	821,070	786,832
販売費及び一般管理費	355,818	389,217
営業利益	465,252	397,615
営業外収益		
受取利息	2,968	3,896
為替差益	-	9,548
その他	1,519	1,761
営業外収益合計	4,487	15,206
営業外費用		
支払利息	318	213
為替差損	662	-
債権売却損	6,992	7,841
その他	277	274
営業外費用合計	8,250	8,330
経常利益	461,489	404,492
特別損失		
固定資産処分損	3,352	4,506
固定資産売却損	-	3,170
特別損失合計	3,352	7,676
税金等調整前四半期純利益	458,137	396,816
法人税等	143,145	122,679
四半期純利益	314,992	274,136
親会社株主に帰属する四半期純利益	314,992	274,136

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	314,992	274,136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△298	△329
為替換算調整勘定	△3,936	△13,648
その他の包括利益合計	△4,234	△13,977
四半期包括利益	310,757	260,159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	310,757	260,159

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	2,220,683	512,981	2,733,664	—	2,733,664
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,220,683	512,981	2,733,664	—	2,733,664
セグメント利益	536,357	35,261	571,618	△106,366	465,252

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△106,366千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△106,315千円及び棚卸資産の調整額△51千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	2,199,223	562,208	2,761,431	—	2,761,431
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,199,223	562,208	2,761,431	—	2,761,431
セグメント利益	480,335	34,746	515,081	△117,466	397,615

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△117,466千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△117,449千円及び棚卸資産の調整額△17千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。